

主な活動

① 城山町の魅力を語ろう!女性たちのわくわくワークショップ

【女性たちによるワークショップが開かれる】

コロナ禍の中で、ワークショップの開催ができない日々が続いていましたが、2021年10月28日（木）の午後（13：30～15：30）、40周年記念事業として、城山町を支えている女性たちが城山公民館に集まり、「わくわくワークショップ」が開催されました。最初に、世話人の大宮登が、城山町の現状と課題、ワークショップのねらいについて説明しました。

【心配なことや楽しんでいることを共有】

それを受けて参加者みんなで、城山町の暮らしの中で感じている困りごとや不安、日々楽しんでいることやこれから楽しみたいことなどをカードに書き込みながら、ワイワイガヤガヤと話し合いました。

【城山町の魅力について発表】

そして、今回のメインテーマである城山町に住んでいて感じている「城山町の魅力」について、賑やかに意見交換をしました。城山町の魅力を改めて確認して、グループごとに発表して、みんな

で共有しました。

【豊かな自然に囲まれ、人と人が温かな関係を築いている城山】

城山の魅力として、「災害も心配も少ないまち」「街並みがきれいなまち」「四季折々楽しめる自然が豊かなまち」など、城山地域の豊かな住環境を魅力と考えている声が多く出ていました。また、「公民館活動や町内行事が多く人間関係が良いまち」「自由な雰囲気があるまち」「まち全体がグループホームになっているまち」「子供の声が聞こえるまち」など、老若男女が優しく触れ合っていることに魅力を感じているという声もたくさんありました。

【玻璃（はり）越しに紅葉ゆれる公民館】

その結果、皆さんは「時間がゆっくり流れ、音が優しい穏やかなまち」と感じていることが伝わってきました。城山は豊かな自然に囲まれ、人と人が温かな関係を築いている町になっています。公民館で俳句を学んでいるグループが、公民館の窓越しから見える奇麗な紅葉をとらえて一句、「玻

